

40 没
年後

星 襄一

もうひとつの挑戦

T.Hoshi

十日町発

星襄一 《蝶》 スノリア飾り絵 1960年代

“スノリア”工芸の行方

2019年 6月7日[金]～7月28日[日]

■開館時間＝9:30～17:00（入館は16:30まで）

■休館日＝火曜日

■入館料＝一般500円、小・中学生200円、団体（20名以上）各50円引 ※身障者割引あり

協力＝十日町市博物館、中之島美術館

星と森の詩美術館 〒948-0101新潟県十日町市稲葉1099-1 TEL 025-752-7202
http://www.hoshi-uta-m.jp FAX 025-752-7203

2019年 6月7日[金]～
7月28日[日]

ギャラリートーク

工芸品「スノリア」製品誕生
6月15日[土] 14:00～

講師：古川久さん

(元新潟市議会議員、元十日町合成工業(株)社員)

会場：星と森の詩美術館 展示室
※入館料が必要です



没後40年 星襄一 もうひとつの挑戦

十日町発 “スノリア” 工芸の行方

1958(昭和33)年、木版画家としてのスタート間もない星襄一(1913-79)は、今でいうコラボレーションの形で製品開発に携わります。同年創業の十日町合成工業(株)が開発・製作した合成樹脂製の工芸品で、のちに雪国十日町市を象徴する雪(スノー)と素材の尿素系樹脂(ユリア)を融合して「スノリア」と名付けられました。プラスチックといえば漆器・陶器の代用品としか考えられていなかった時代に、樹脂の特性を活かして芸術性の高い工芸品を作れないかと、デザイン指導に招かれたのが星でした。星は年若い現場スタッフと共に深夜まで試行錯誤を繰り返し、一つひとつ出来上がる製品に一喜一憂したといえます。

翌年の第5回プラスチック文化展で盛器と壁飾りが中小企業庁長官賞、朝日新聞社賞を受賞するなど製品は驚きをもって迎えられ、以降も多くの賞を受賞しています。それまでのプラスチック製品にはなかった重厚感に加え、手作業による加飾技法でそれぞれ表情が異なり、まさに一点ものの作品として製作されていたのです。特に絵皿や飾り絵は花鳥、童など愛らしいモチーフで人気を博し、東京の百貨店などでも扱われました。のちには花器、ライター、アクセサリ等様々な製品が作られ“十日町にスノリアのない家はない”とまで言われましたが、1968(昭和43)年の十日町合成工業(株)閉業を機に、徐々にその姿を消していきました。

わずか10年間だけ雪国十日町で花開いたスノリア工芸は、星の版画制作にも少なからず影響を与えています。50年の年月を経て現在では貴重な品となりつつあるスノリア60点と、初期から晩年までの星版画40点を併せて展覽いたします。



星襄一 《赤い木》 木版画 1971

【星襄一(ほし・じょういち)略歴】

- 1913 9月27日 新潟県北魚沼郡小出町(現魚沼市)に生まれる
- 1932 台南師範学校卒業後、13年間台湾で教職に就く
- 1946 台湾から生地に引き揚げる
謄写版印刷業を営む傍ら、孔版画を独習
- 1948 第16回日本版画協会展初入選
- 1949 孔版画《朝》で第17回日本版画協会展根市賞受賞
- 1952 日本版画協会会員となる
- 1956 武蔵野美術学校(現武蔵野美術大学)西洋画科卒業
木版画を独習
- 1957 十日町市で「星襄一後援会」発足
- 1958 十日町合成工業(株)の製品「スノリア」のデザイン指導を行う
(のちに顧問デザイナーとなる ～'67年)
- 1959 木版画《水》で第33回国画会展国画賞受賞
- 1960 第2回東京国際版画ビエンナーレ出品
以降'74年までサンパウロビエンナーレ等国際版画展に出品
国画会会員となる('71年退会)
- 1965 十日町市の江戸屋織物の依頼で木版手摺摺帯製作に携わる
- 1975 「第1回日本縦断 星襄一木版画展」開催(6都市)
- 1976 「星襄一木版画自選展」開催(7都市)
- 1978 「第2回日本縦断 星襄一木版画展」開催(8都市)
- 1979 6月17日病没 享年65歳
11月『星襄一自選作品集』刊行(阿部出版)

- 1. 《シーラカンス》 スノリア絵皿 1960年代 / 2. 《雪の子》 スノリア絵皿 1960年代
- 3. 《市松》 スノリア角盛器 1960年代 [中之島美術館所蔵] / 4. 《(雪ふる街)》 スノリア絵皿 1960年代 [個人蔵]
- 5. 《ゆきくに》 スノリア絵皿 1960年代 / 6. 星襄一 《(林檎/アダムとイブ)》 スノリア飾り絵 1960年代

星と森の詩美術館 ■開館時間=9:30～17:00(入館は16:30まで) ■休館日=火曜日
■入館料=一般500円、小・中学生200円 ※団体割引・身障者割引あり

〒948-0101新潟県十日町市稲葉1099-1 TEL 025-752-7202 FAX 025-752-7203 <http://www.hoshi-uta-m.jp>

[交通アクセス] ◆ JR飯山線・ほくほく線「十日町駅」より車で10分

- 関越自動車道「越後川口IC」より R117経由25分
- 北陸自動車道「柏崎IC」より R252経由50分
- 関越自動車道「六日町IC」より R253経由35分
- 北陸自動車道「上越IC」より R253経由70分

